





# 目 次

(事 項)	( 頁 )
1. 趣意書 -----	2 ~ 3
2. 実施要領 -----	4 ~ 7
3. 事業実施概要 -----	8 ~ 27

[開催概要・会場・内容・写真]

## 「救急の日 2019」開催の趣意書

これまで、すべての人々が必要な場合には適切な救急医療を迅速に受けることができ、社会として救命率の向上及び後遺症の軽減が図られることを目指して、医療関係者、消防関係者、地方公共団体、国等が協力し、我が国の救急医療体制及び救急業務の充実に取り組んできました。

医療機関による救急医療提供は、入院の必要な患者の方が搬送先医療機関において円滑に受診できるように体系的に整備を進め、救急搬送については救急救命士の拡充とともに医療機関、消防機関等が参画する協議会を設置し、地域の実情に応じた救急搬送・受入実施基準を策定することにより適切かつ迅速な搬送を実現してきました。こうした中、人口構造の変化を背景に近年全国の救急出動件数は急増しており、平成29年の全国の救急出動件数は約634万件で10年前と比較して約20%増加しています。そのなかには、救急車や救急医療機関の利用として不要不急なものも含まれていることも考えられますが、一方で、不安を抱えつつも救急車や救急医療機関の利用をためらう方々も存在すると思われます。こうした不安を受け止めるとともに、限りある地域の医療資源を有効に活用し、すべての救急患者に対し必要な救急医療を迅速に提供するため、救急医療機関、かかりつけ医や介護施設等の関係機関が連携したきめ細かな取組の推進や、救急安心センター事業（#7119）、全国版救急受診アプリ「Q助」等の普及も進めているところです。

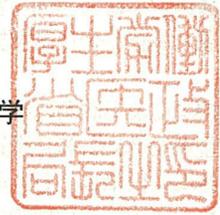
近年、このような救急需要の増大に伴い、市民が救急隊の現場到着前に心肺蘇生法を行うことの重要性がより明確になってきました。平成16年7月1日に非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用のあり方検討会において、より多くの人々の参画が必要との報告がなされたことから、市民が心肺停止患者に対し自動体外式除細動器（以下「AED」という。）を用いた心肺蘇生法が広く行われるよう、関係者のご尽力によって着実な普及がなされてきました。厚生労働省においても平成17年度から非医療従事者に対するAEDの普及啓発事業を実施するとともに、平成25年度には胸骨圧迫のみの心肺蘇生とAEDを組み合わせたシンプルな講習プログラムを周知しています。また、消防庁においても平成23年から新たに小学生中高学年向けの短時間の講習、小児、乳児、新生児に対する応急手当を中心とした講習、e-ラーニング及び分割型講習の導入を推進し、平成28年からは、上記の短時間の講習を一定条件のもと、より短時間で指導できるようにして、市民への更なる心肺蘇生法の普及に取り組んでいます。さらに、住民が心肺蘇生法を戸惑いなく行えるよう、通信指令員が住民に適切なアドバイスを行う口頭指導が重要と考えており、「通信指令員の救急に係わる教育テキスト」を作成して通信指令員への教育を行っています。また、市民がAEDを身近なものとし容易に使用できるように、日本救急医療財団が中心となり新たなAED設置登録情報システム（財団全国AEDマップ）を構築し、平成27年6月30日からサービスを開始しています。

今後、救急患者の一層の救命率の向上や後遺症の軽減を図るためには、医療関係者や消防関係者はもとより、市民団体及び市民の理解と協力が重要であり社会全体で取組を進めていくことが必要です。これまで、厚生労働省及び消防庁は、昭和57年に「救急の日（9月9日）」及び「救急医療週間」を設定し、現在に至るまで、毎年、地方公共団体、日本医師会、日本救急医学会、日本救急医療財団及び全国消防長会等と協力して、医療関係者や消防関係者の意識の高揚を図るとともに、救急医療、救急業務、心肺蘇生法、災害医療等について、市民への普及啓発を図ることを目的として、活動を行ってきました。

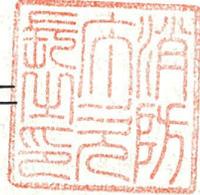
本年も「救急医療週間」の活動の一環として、厚生労働省、消防庁、日本救急医学会及び日本救急医療財団の共催により、救急業務及び心肺蘇生法等に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図るためのイベントとして、「救急の日 2019」を開催することとしました。つきましては、関係諸団体の皆様におかれましては、当救急医療週間の趣旨をご理解いただき、何卒御協力を賜りますとともに、多数の市民の皆様にご参加いただけるよう、御協力のほど重ねてお願い申し上げます。

令和元年6月18日

厚生労働省医政局長 吉田 学



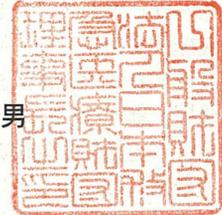
消防庁次長 横田 真二



一般社団法人日本救急医学会代表理事 嶋津 岳士



一般財団法人日本救急医療財団理事長 行岡 哲男



## 「救急の日2019」実施要領

### 1 名称

「救急の日2019」

### 2 目的

- (1) 「救急の日」及び「救急医療週間」の記念行事を実施し、国民の救急、防災に対する意識の高揚を図る。
- (2) 救急・災害現場で活躍している医療関係者、救急隊員、救急救命士、ボランティア等の活動を広く国民に知らせることにより、救急医療、救急業務、小児救急、災害医療等に対する正しい理解の普及向上に資するとともに、救急車の適正な利用、自主防災思想の普及啓発を図る。
- (3) 救急蘇生法についての正しい知識、技能の普及啓発を図り、「いざ」というとき、誰もが応急手当を行うことにより、傷病者の救命率の向上等に寄与する。

### 3 日時

令和元年9月8日(日) (1日間)  
展示 11:00～17:00  
アトラクション 13:00～16:20

### 4 会場

アクアシティお台場 3階『アクアアリーナ』

### 5 主催機関 (次の4機関の共同主催とする。)

厚生労働省  
消防庁  
一般社団法人 日本救急医学会  
一般財団法人 日本救急医療財団

### 6 後援

東京都、東京消防庁、(公益社団法人)日本医師会、日本赤十字社、NHK、全国消防長会、(一般社団法人)日本病院会、(公益社団法人)全日本病院協会、(一般社団法人)日本医療法人協会、(一般社団法人)日本臨床救急医学会、(公益社団法人)全国自治体病院協議会、(公益財団法人)日本中毒情報センター、(公益社団法人)日本小児科学会、(公益財団法人)スポーツ安全協会、(一般財団法人)救急振興財団、(一般社団法人)日本小児救急医学会、(公益社団法人)日本小児科医会

(順不同)

### 7 協賛

(福)恩賜財団済生会、日本製薬団体連合会、(一般財団法人)医療関連サービス振興会、(公益社団法人)日本メディカル給食協会、全国厚生農業協同組合連合会、株式会社へるす出版、ニチバン株式会社、株式会社ソラスト、第一三共株式会社、株式会社コーセー、日本家庭用殺虫剤工業会、朝日航洋株式会社、中日本航空株式会社、東邦航空株式会社、セントラルヘリコプターサービス株式会社、(一般社団法人)全日本航空事業連合会ドクターヘリ分科会

(順不同)

## 8 協 力

一般社団法人東京臨海副都心町づくり協議会、一般財団法人日本AED財団「減らせ突然死実行委員会」、日本赤十字社埼玉県支部、全国救急救命士教育施設協議会（帝京平成大学、東京医薬専門学校）、アクアシティお台場

## 9 出 展

日本光電工業株式会社、スミスメディカル・ジャパン株式会社、株式会社高研、株式会社ヤガミ、フクダ電子株式会社、株式会社フィリップス・ジャパン、セコム株式会社、日本ストライカー株式会社、株式会社CU、オムロンヘルスケア株式会社、旭化成ゾールメディカル株式会社、日本ライフライン

(順不同)

## 10 実施する行事

- (1) 救急車の適正な利用の普及啓発
- (2) 救急医療にかかるパンフレットの配布
- (3) パネル及びポスターの展示
- (4) 救急関係機器及び資材の展示
- (5) 日本赤十字社による救急蘇生法実演・実習指導（救急法指導員などによる心肺蘇生法等の実演及び希望者に対するAEDを含む実習指導）
- (6) 日本AED財団「減らせ突然死実行委員会」による「子供たちへのカンタン救命講座」
- (7) 全国救急救命士教育施設協議会組織校（帝京平成大学、東京医薬専門学校）  
学生による「未来の救急救命士が繋ぐ、救命の輪」－救急救命処置シミュレーション－

## 11 運営委員会

重要事項の調整及び決定を行うため、主催団体を中心とした「救急の日運営委員会」を設置する。

## 12 事務局

事務局を置き、具体的な準備及び施行について関係部門と協議して進める。

## 13 「救急の日2019」共催機関責任者

厚生労働省医政局地域医療計画課長	鈴木 健彦
消防庁救急企画室長	野本 祐二
(一般社団法人) 日本救急医学会代表理事	嶋津 岳士
(一般財団法人) 日本救急医療財団理事長	行岡 哲男

## 14 救急の日2019主催機関代表

一般財団法人 日本救急医療財団  
理事長 行岡 哲男

「救急の日」運営委員会委員

委員長	行岡 哲男	一般財団法人日本救急医療財団理事長 (東京医科大学名誉教授)
委員	新井 悠介	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室病院前医療対策専門官
	内田 元高	東京消防庁救急部救急指導課長
	嶋津 岳士	一般社団法人日本救急医学会代表理事 (大阪大学大学院医学系研究科救急医学教授)
	鈴川 正之	自治医科大学名誉教授
	仙波希予志	日本赤十字社事業局救護・福祉部健康安全課長
	高松 益樹	全国消防長会事業部長
	松裏 裕行	公益社団法人日本小児科学会救急委員会委員長 (東邦大学医療センター大森病院小児科教授)
	松平 隆光	一般社団法人日本小児科医会名誉会長 (松平小児科院長)
	三枝 隆	一般財団法人救急振興財団総務部企画調査課長
	三島 泰幸	消防庁救急企画室課長補佐
	行本 理	東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課長

(五十音順)

オブザーバー

尾保手正成 警察庁交通局交通企画課課長補佐

## 「救急の日2019」事務局

厚生労働省医政局地域医療計画課

救急・周産期医療等対策室病院前医療対策専門官  
救急医療係長

新井 悠介  
本部 進哉

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL 03-3595-2185 (直)

FAX 03-3503-8562

消防庁救急企画室

課長補佐  
救急連携係長

三島 泰幸  
増田 隆

〒100-8927 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL 03-5253-7529 (直)

FAX 03-5253-7532

一般社団法人 日本救急医学会

代表理事

嶋津 岳士

小菅 宇之

事務担当

船山 徳美

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-12 ケイズビルディング

TEL 03-5840-9870

FAX 03-5840-9876

一般財団法人 日本救急医療財団 (主催機関代表・運営委員長機関)

(業務担当) 副理事長

横田 裕行

(総務担当) 事務局長

平 賢二

〒113-0034 東京都文京区湯島3-37-4 HF湯島ビルディング

TEL 03-3835-1199

FAX 03-3835-0299

■名称：「救急の日2019」

■目的：

- \*「救急の日」及び「救急医療週間」の記念行事を実施し、国民の救急、防災に対する意識の高揚を図る。
- \*救急・災害現場で活躍している医療関係者、救急隊員、救急救命士、ボランティア等の活動を広く国民に知らせることにより、救急医療、救急業務、小児救急、災害救助等に対する正しい理解の普及向上に資するとともに、救急車の適正な利用、自主防災思想の普及啓発を図る。
- \*救急蘇生法についての正しい知識、技能の普及啓発を図り、「いざ」というとき、誰もが応急手当を行うことにより、傷病者の救命率の向上等に寄与する。

■時期：2019年9月8日(日) ★展示 11:00～16:20※ ★アトラクション 13:00～16:20  
※台風接近の為終了時間 17:00から繰り上げ

■会場：アクアシティお台場 3F 「アクアアリーナ」

■主催：

厚生労働省  
消防庁  
一般社団法人 日本救急医学会  
一般財団法人 日本救急医療財団

■後援：

東京都  
東京消防庁  
日本赤十字社  
NHK  
全国消防長会  
公益財団法人 スポーツ安全協会  
公益財団法人 日本中毒情報センター  
公益社団法人 日本医師会  
公益社団法人 全国自治体病院協議会  
公益社団法人 全日本病院協会  
公益社団法人 日本小児科医会  
公益社団法人 日本小児科学会  
一般財団法人 救急振興財団  
一般社団法人 日本医療法人協会  
一般社団法人 日本病院会  
一般社団法人 日本臨床救急医学会  
一般社団法人 日本小児救急医学会 (順不同)

■協賛：

一般財団法人医療関連サービス振興会  
公益社団法人日本メディカル給食協会  
社会福祉法人恩賜財団済生会  
全国厚生農業協同組合連合会  
日本製薬団体連合会  
日本家庭用殺虫剤工業会

(株)コーセー  
 第一三共(株)  
 (株)ソラスト  
 ニチバン(株)  
 (株)へるす出版  
 朝日航洋(株)  
 一般社団法人全日本航空事業連合会ドクターヘリ分科会  
 中日本航空(株)  
 セントラルヘリコプターサービス(株)  
 東邦航空(株) (順不同)

■協 力 :  
 一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会  
 一般財団法人日本AED財団「減らせ突然死プロジェクト実行委員会」  
 日本赤十字社埼玉県支部  
 全国救急救命士教育施設協議会(帝京平成大学、東京医薬専門学校)  
 アクアシティお台場 (順不同)

■出 展 :  
 旭化成ゾールメディカル(株)  
 オムロンヘルスケア(株)  
 (株)高研  
 (株)CU  
 スミスメディカル・ジャパン(株)  
 セコム(株)  
 日本光電工業(株)  
 日本ストライカー(株) \* 旧フィジオコントロールジャパン(株)  
 日本ライフライン(株)  
 (株)フィリップス・ジャパン  
 フクダ電子(株)  
 (株)ヤガミ (順不同)

■来場者数 : 1,800人

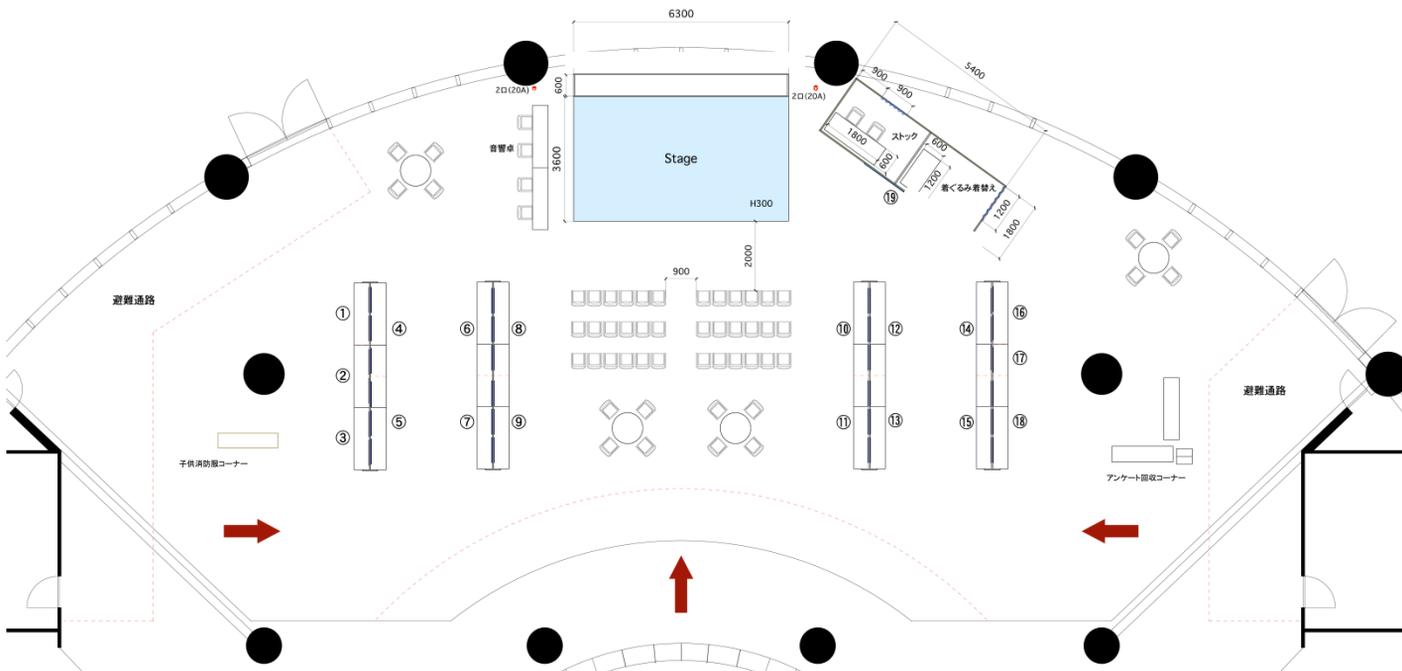
## ■会場位置：



ゆりかもめ台場駅  
又はお台場海浜公園駅下車

## <3Fフロア図>





## ■ 展示

- ① 消防庁
- ② 東京消防庁
- ③ (一財)日本AED財団
- ④ 厚生労働省
- ⑤ (株)ヤガミ
- ⑥ (株)CU
- ⑦ 旭化成ゾールメディカル(株)
- ⑧ フクダ電子(株) / (株)フィリップス・ジャパン
- ⑨ オムロンヘルスケア(株)
- ⑩ セコム(株)
- ⑪ 日本光電工業(株)
- ⑫ (株)高研
- ⑬ スミスメディカル・ジャパン(株)
- ⑭ 日本ストライカー(株)
- ⑮ 日本ライフライン(株)

- ⑯ (一財)日本救急医療財団
- ⑰ 群馬県PRコーナー
- ⑱ 日本赤十字社
- ⑲ 救命の連鎖 (横断幕)

## ■ 子供用消防服コーナー

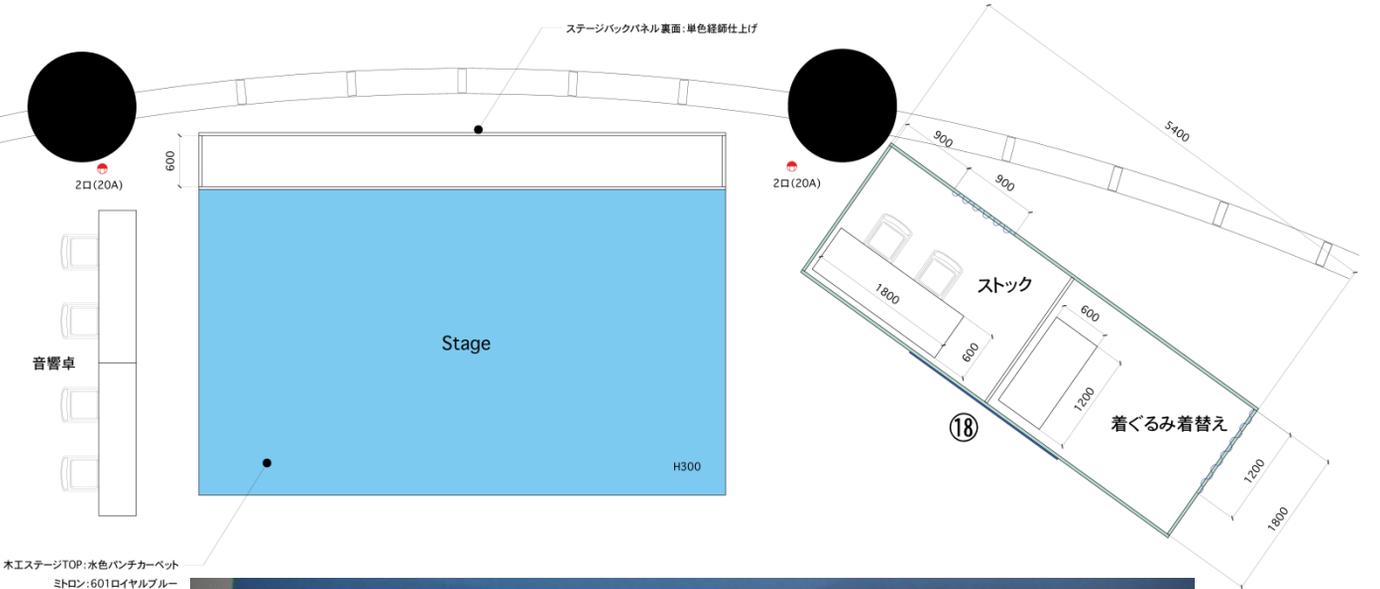
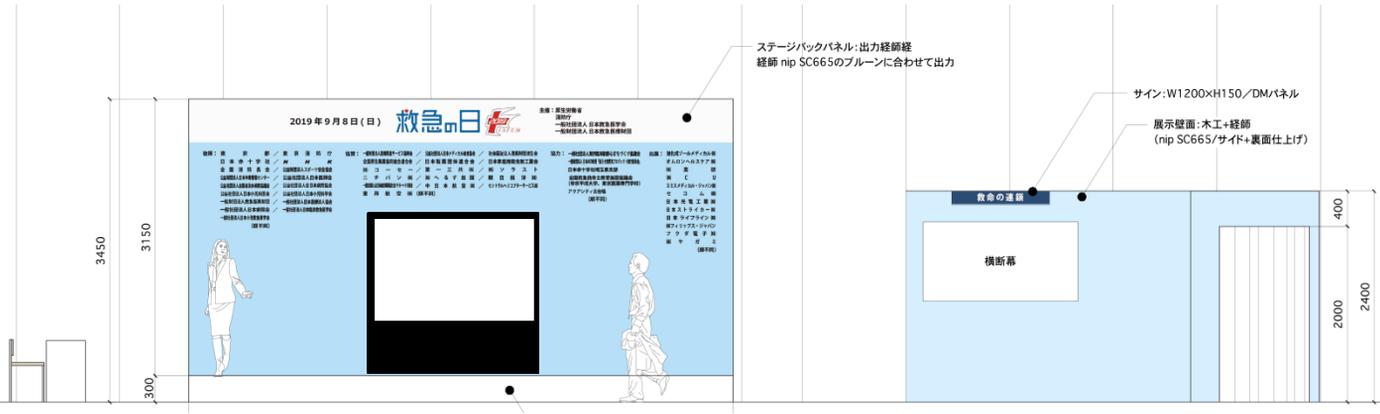
## ■ アンケート回収コーナー、記入台

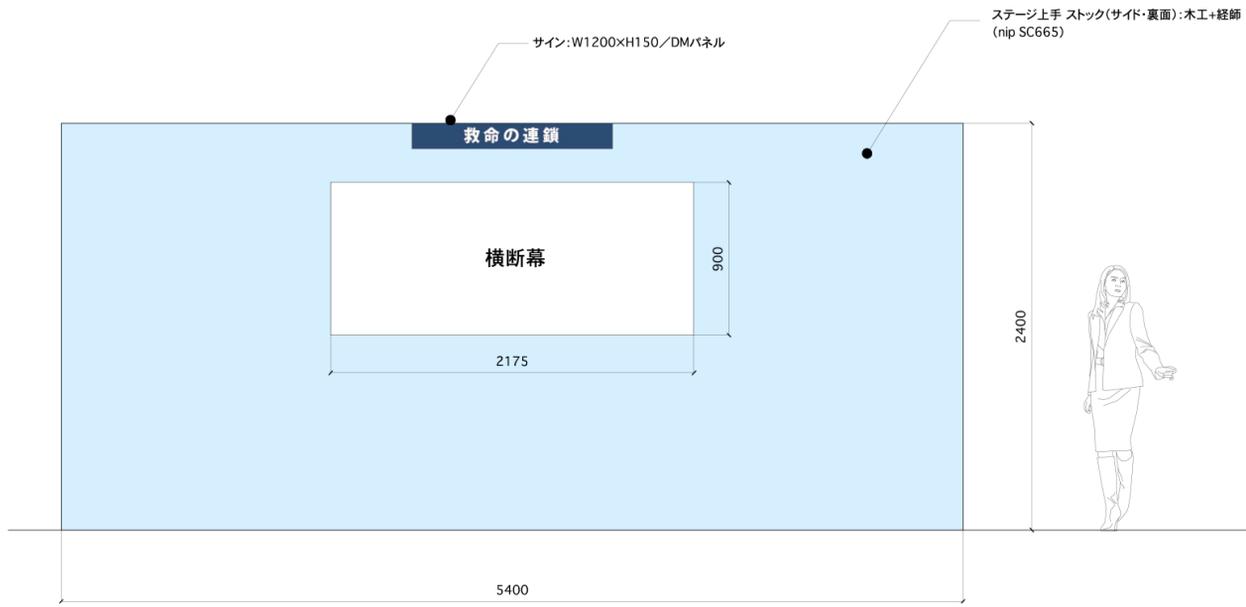
## ■ ステージ

- ・タイトルバックボード
- ・ステージ
- ・スタッキングチェア36脚 程度
- ・円卓、イスセット 2組

## ■ ストック、着ぐるみ着替え

## ■ 音響卓

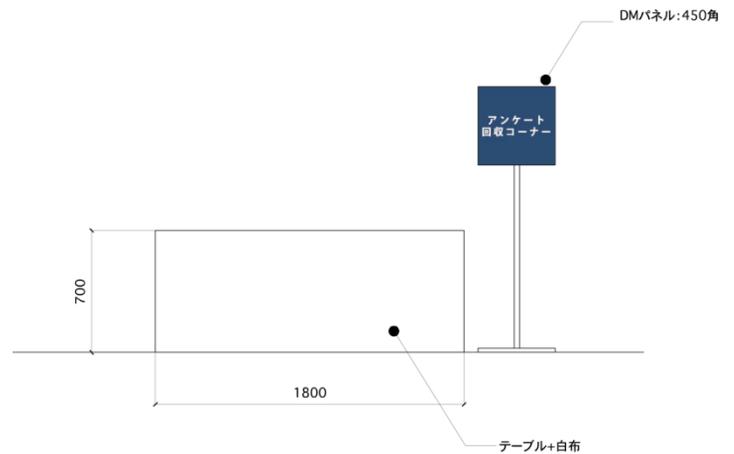




⑱



アンケート回収コーナー





## ステージイベントスケジュール

スケジュールは変更になる場合があります。

13:00	オープニング（代表挨拶） キャラクター着ぐるみ登場 （ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん）
13:10 ↓ 14:00	あなたの勇気が命を救う！ハートラちゃんと一緒に体験しよう AED 日本赤十字社
	キャラクター着ぐるみ登場 （ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん）
14:20 ↓ 15:10	子供たちへのカンタン救命講座 日本AED財団 減らせ突然死プロジェクト実行委員会 （協力：日本循環器学会 AED検討委員会）
	キャラクター着ぐるみ登場 （ハートラちゃん、消太くん、松戸さん）
15:30 ↓ 16:20	「未来の救急救命士が繋ぐ、救命の輪」 ー救急救命処置シミュレーションー 全国救急救命士教育施設協議会 （帝京平成大学、東京医薬専門学校）
	キャラクター着ぐるみ登場 （ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん）
16:40	（イベント全体終了）



時間	進行項目
11:00	<p style="text-align: center;"><b>アクアシティ開場</b></p> <p style="text-align: center;">* 救急の日2019会場もオープンしているがステージプログラムは13時以降</p>
13:00	<p style="text-align: center;"><b>ステージオープニング(MCによる開会宣言／代表挨拶)</b></p> <p style="text-align: center;">キャラクター着ぐるみステージ登場(ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん)</p>
13:10	<p style="text-align: center;"><b>あなたの勇気が命を救う！ハートラちゃんと一緒に体験しようAED</b></p> <p style="text-align: center;"><b>日本赤十字社</b></p>
14:00	
	キャラクター着ぐるみ登場(ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん)
14:20	<p style="text-align: center;"><b>子供たちへのカンタン救命講座</b></p> <p style="text-align: center;"><b>日本AED財団 減らせ突然死プロジェクト実行委員会</b> (協力: 日本循環器学会 AED検討委員会)</p>
15:10	
	キャラクター着ぐるみ登場(ハートラちゃん、消太くん、松戸さん)
15:30	<p style="text-align: center;"><b>「未来の救急救命士が繋ぐ、救命の輪」</b> <b>ー救急救命処置シミュレーションー</b></p> <p style="text-align: center;"><b>全国救急救命士教育施設協議会</b> (帝京平成大学、東京医薬専門学校)</p>
16:20	
	イベント全体終了(台風接近の為、終了時間繰り上げ)

## ●日本AED財団企画「AED探しゲーム」の対象AEDの設置箇所

### アクアシティ3F



西



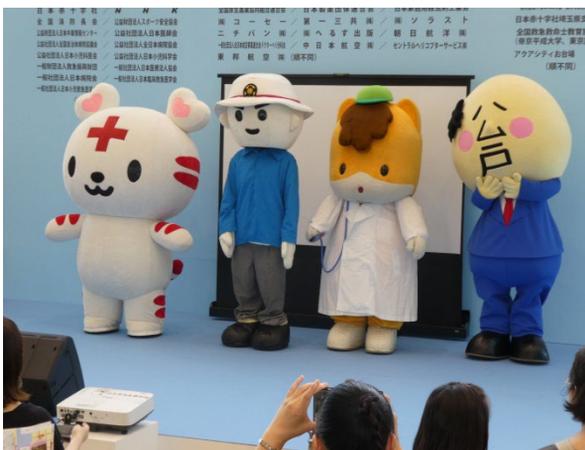
東



中

## ■オープニング

時間	ラップ	進行項目	概要	音響	照明	映像
13:00	1	司会登場	司会: 久保井朝美	MCマイク (有線)	地明かり	
13:01	2	主催者代表挨拶	日本救急医療財団 理事長 行岡 哲男	センターマイク (WL)	地明かり	
13:03	7	キャラクター紹介	①ハートラちゃん ②消太くん ③ぐんまちゃん ④松戸さん			
13:10		終了・案内	司会から終了及び案内コメント			



## ■キャラクター活動スケジュール

時間	ラップ	進行項目	概要
14:00	15	グリーティング①	ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん会場登場 ～来場者と記念撮影
14:15			
15:10	15	グリーティング②	ハートラちゃん、消太くん、松戸さん会場登場 ～来場者と記念撮影
15:25			

16:20からのグリーティング③は16:20でイベント終了の為中止



時間	ラップ	進行項目	概要	音響	照明	映像
13:10	1	司会登場	司会：久保井朝美	MCマイク (有線)	地明かり	
13:11	2	挨拶	仙波さん	ハットマイク (WL)	地明かり	
13:13	10	デモレーション	①ビデオ上映 ②デモ進行：岡本さん	ハットマイク (WL)	地明かり	
13:23	37	一般参加講習	ハートラちゃんも登場		地明かり	
14:00		終了・案内	司会から終了及び案内コメント			



時間	ラップ	進行項目	概要	音響	照明	映像
14:20	1	司会登場	司会：久保井朝美	MCマイク	地明かり	
14:21	9	ビデオ上映				
14:30	1	司会登場	司会：高橋さん	ヘッドセット (WL)	地明かり	
14:31	39	子供たちへのカンタン 救命講座	進行：高橋さん 指導：武田先生	ハンドマイク (WL)	地明かり	
15:10		終了・案内	司会から終了及び案内コメント			



時間	ラップ	進行項目	概要	音響	照明	映像
15:30	10	司会登場	司会：久保井朝美	MCマイク (有線)	地明かり	
15:31	2	挨拶	帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科 教授 小菅 宇之	スタンドマイク (WL)	地明かり	
15:33	20	シミュレーション1 ～内因性CPA	東京医薬専門学校 大越さん	ハンドマイク (WL)	地明かり	
15:53	27	シミュレーション2 ～地震による下敷き対応	帝京平成大学 渥美先生	ヘッドセット (WL)	地明かり	
16:20		終了・案内	司会から終了及び案内コメント			

小菅先生

東京医薬専門学校



## 帝京平成大学



●アンケート配布: スタッフにより手配り。導線2~3か所で配布し、回収コーナーへ誘引。

\* 通行者の流れで、状況を見て、配布場所移動。

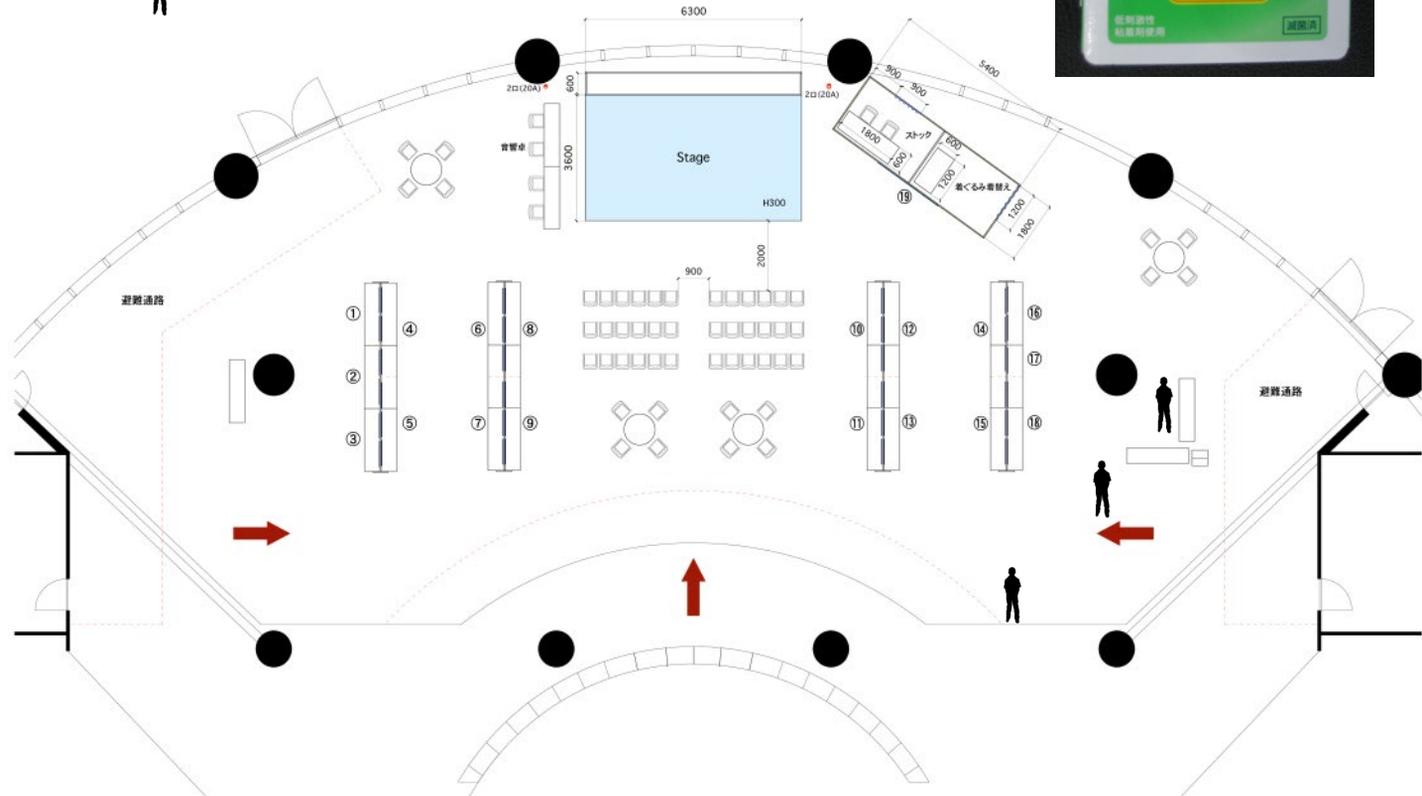
●アンケートの記入: 記入台にて記入してもらう。

●アンケートの回収: アンケート回収コーナーにて受取り、粗品を進呈。\* 粗品) 救急バン「ケアリーヴ」

●配布、回収ポジション



配布回収スタッフ



## ●アンケート用紙


**「2019」アンケート**

本日は、「救急の日2019」にご来場くださいましてありがとうございます。  
 今後の参考に、皆様のご感想をお聞かせください。  
ご記入頂いたアンケート用紙を受付にお渡し頂いた方に、もれなく粗品を進呈いたします。  
 下記の間で、あてはまる□に☑をご記入ください。その他の( )には自由にご記入ください。

**問1 本日の「救急の日2019」のことは何でお知りになりましたか？ すべて選んでください。**

- ホームページ(  厚生労働省  消防庁  日本救急医療財団  その他 )  
 ツイッター(  厚生労働省  消防庁  その他 )  
 ポスター  知人・家族から  職場の同僚から  偶然通りがかった  
 その他( )

**問2 本日のイベントはためになりましたか？ 1つ選んでください。**

- とてもためになった  まあまあためになった  あまりためにならなかった  わからない

**問3 本日のイベントを見て救急蘇生法の講習を受けてみたいと感じましたか？ 1つ選んでください。**

- はい  いいえ  どちらとも言えない

**問4 本日のステージイベントで良かったと思われるものをお選びください。(複数でも結構です。)**

- 日本赤十字社指導員による  
 「あなたの勇気が命を救う！ ハートラちゃんと一緒に体験しよう AED」  
 日本 AED 財団 減らせ突然死プロジェクトによる  
 「子供たちへのカンタン救命講座」  
 全国救急救命士教育施設協議会(帝京平成大学、東京医薬専門学校)学生による  
 「未来の救急救命士が繋ぐ、救命の輪」—救急救命処置シミュレーション—

**問5 会場の展示・パネル等についてよかったと思われるものをお選びください。(複数でも結構です。)**

- 厚生労働省  消防庁  日本 AED 財団 減らせ突然死プロジェクト  日本赤十字社  
 東京消防庁  日本救急医療財団  小児救急  救急蘇生法実行コーナー  
 自動体外式除細動器(AED)コーナー  2次救命処置コーナー  
 着ぐるみキャラクター(ハートラちゃん、消太くん、ぐんまちゃん、松戸さん)

**問6 本日のイベントにはどのくらい滞在されましたか？ 1つ選んでください。また、このような厚生労働省及び消防庁等の政府機関が開催するイベントに期待すること、とりあげてほしいテーマなどございましたら、自由にお書きください。**

- (滞在時間)  15分未満  15分～30分未満  30分～60分未満  60分以上

(期待すること、とりあげてほしいテーマ等)

**問7 その他、イベント・展示内容の感想などございましたら、ご自由にお書きください。****最後に、このアンケートにお答えいただいている方について、お教えてください。**

- (1) 年齢  20歳未満  20～39歳  40～59歳  60～79歳  80歳以上  
 (2) 性別  男性  女性  
 (3) 職業  学生  公務員・会社員  自営業  パート・アルバイト  主婦  無職  
 その他( )  
 (4) ご専門が右記に該当する方は☑を記入してください。  医療関係  消防関係  社会福祉関係

ご協力ありがとうございました。

【 厚生労働省 消防庁 一般社団法人日本救急医学会 一般財団法人日本救急医療財団 】

初期症状をお見逃しなく。  
不慮の事故にご用心！



その一  
心停止の予防

あわてず、  
直ちに  
119番！



その二  
早期認識と通報

つなげよう！

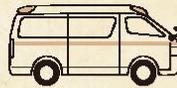
# 救命の連鎖

お見知りおきを！

そなたの  
勇気が  
命を救う！



その三  
心肺蘇生とAED



専門家への  
橋渡し技かりなく！



その四  
救急隊・医師へ

## 9月9日は救急の日

救命講習へのご参加を  
お願いいたします。



救急車の適正な利用をお願いします。

主催：消防庁・厚生労働省・都道府県・市町村・日本医師会・日本救急医学会・全国消防協会  
制作：一般財団法人救急振興財団

詳しくはWebで検索

救急お役立ちポータルサイト

「救急お役立ちポータルサイト」は  
こちらから  
ご覧いただけます。



「救急の日ポスター」への  
ご意見・ご感想を  
お寄せください。



**救急の日 2019** **入場無料**

- 日時：令和元年9月8日(日)
- 場所：アクアシティお台場3階アクアアリーナ

内容：救急に関する講演・イベント等  
※内容は変更の可能性があります。

※本会(財団法人)主催。消防庁・一般財団法人救急振興財団  
一般財団法人救急振興財団

このポスターは再生紙を使用し、  
植物油インキで印刷しています。

■一般市民への『救急の日2019』参加への働きかけ

●厚生労働省作成ポスターによる一般市民への周知

- ・都道府県等の行政機関、関係団体、関係学会、日本赤十字社

●港区広報紙「広報みなと」(8月21日号11ページ)への掲載

●臨海副都心まちづくり協議会の協力

「まちづくり協議会SNS」

Facebook <https://www.facebook.com/twcasociation/>  
<https://www.facebook.com/events/516384955769826>  
 Instagram <https://www.instagram.com/tokyowaterfrontcity/>

「東京お台場.net」 <http://www.tokyo-odaiba.net/>

●「松戸さん」運営委員会公式ブログ 9/8(日)「救急の日2019」のお知らせを掲載

●アクアアリーナの施設内告知媒体等の活用

- ・館内放送
- ・施設エントランス2か所 B1ポスターサイズ告知板

**情報アンテナ**

■救急医療週間「救急の日2019」の開催  
 救急救命処置シミュレーションの実演やAEDの実習指導を行います。ぐんまちゃん・ハートラちゃん、消太くん、松戸さん等のゆるキャラも登場します。  
 対象 どなたでも とき 9月8日(日)午前11時～午後5時 ところ アクアシティお台場3階 アクアアリーナ(台場1-7-1)  
 主催 厚生労働省、消防庁、日本救急医学会、日本救急医療財団 問い合わせ 日本救急医療財団 ☎3835-1199



4Fからの会場風景

